



2月 すぎのこたより

【ホームページ】 <http://www.suginokohoikuen.jp>

第507号

【園長】伊東 健

【担当】角 雪乃

【☎】28-8156

もう2月だというのに、雪景色はどこに行ってしまったのでしょうか。雨でぐちゃぐちゃの園庭を恨めしそうに眺めている子どもたちです。

さて、今月は節分の日があり、「鬼来る？」と、おどおどしている子どもたちの姿が見られます。いつもよりも背筋をピンとのばして先生の話聞く子どもたちもいて、いつの間にか「良い子」になっています♪

寒さが続き体調管理が難しい時期ですので、手洗い・うがいを丁寧にして、元気で楽しい冬にしていきましょう！



1	土		弁当
2	日	絵画造形展	
3	月	節分のまめまき会	
4	火		完全給食
5	水		パン
6	木		
7	金		
8	土		おにぎり
9	日		
10	月		
11	火		
12	水		パン
13	木	集金日、プレーパーク(自由参観さくら・ばら)	完全給食
14	金	集金日	
15	土		おにぎり
16	日	子育て講演会(ママパパカフェ)	
17	月		
18	火		
19	水		パン
20	木		
21	金		
22	土		おにぎり
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		おにぎり作り
27	木	お誕生会	完全給食
28	金		
29	土	布団持ち帰り日	おにぎり

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

豊かな感性と表現

感動したら涙が出ちゃう。楽しいときは大きな声でお腹を抱えて笑っちゃう。お友達が跳び箱に出来たのを見た時、「自分も出来るようになりたい」「友達ってすごい！」って思える時があった。

子どもの素朴な表現は、自分の気持ちがそのまま声や表情、身体の動きになって表れることが多くあります。

上手に出来ること、完璧に出来ることではなく、子ども自身が何かを楽しく表現していることが大切なことだと思います。

雪を水たまりに入ると...



ロボットできたよ



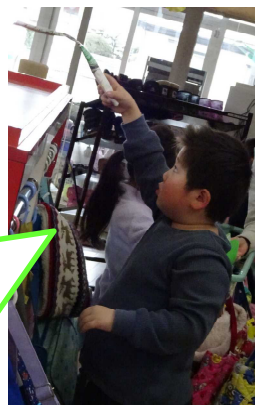
雪が水にとけた!



この扉、気になる～



僕の作ったこの棒は、向こう側にも届くかなあ...?



オリジナルのバチ遊び♪



今年度も残り2ヶ月になりました。例年に比べ雪がなくこのまま雪がない生活が続いて欲しいと思う反面、暖冬という地球の温暖化に不安に思うこともあります。そう思えば「人」って身勝手なものです。何事につけてもいい面悪い面があるものです。同じ事象でも人によって捉え方に違いが出るのはその人の解釈が違うからです。私が学び続けている選択理論心理学ではこのことを「事実のひとつ解釈は無量大」といいます。つまり解釈は無量大に存在するのだから、この解釈に振り回されないように事実が何かを捉えることが必要なんです。変えられないものに時間を費やすよりも変えられるものに時間を費やすという考え方はここにも通じます。

16日のママパパカフェはこの選択理論心理学をベースにした子育ての勉強会です。保護者の方は無料で参加できますので、ぜひ参加してみませんか。得るものがきっとありますよ。

園長